

イチキ大工通信

NO.8

お問合せ

mobile:080 (1059) 1426

mail:info@ichiki-daiku.com

祝 上棟！！

8月22日（土）、無事に上棟しました。

くでん学童保育所のみなさん、おめでとうございます！上棟式にはたくさんの親子や子どもたちが集まり、久しぶりの行事を楽しめたのではないのでしょうか。上棟式や餅まきは初めての方がほとんどだったと思います。

いかがでしたか？プロジェクト係で感想を集めているので、楽しみです！

棟上げは、大工にとっても特別な日です。無事に棟が上がりホッとするとともに、これからの工事へ向けて、気持ちも引き締まります。今は棟に、垂木（たるき）という屋根の構造ができているところ、ちょうど昨年製作した、構造の模型と同じ形になっています。これからはよいよ屋根がついていき、どんどん家らしくなっていきます。上棟式へ来れなかった方も、是非現場を見にいらしてくださいね！

【上棟前の「建て方」の様子～棟が上がるまで～】



込栓という材料を打って、柱の位置を図面通りの位置に合わせ、固定させていきます。込栓は釘の代わりに使う、木製の栓です。



当初クレーンは使わない予定でしたが、青木重機さんという業者へお願いして、クレーンを出してもらいました。操縦の青木さんと手と声で合図しあいながら、木組みするのにちょうどいい場所へ下ろしてもらいます。



下では、佐藤さんが上の大工と連携し合い、次に上げる材料をクレーンにくくりつけます。とても重要な役割です。



吊り上げた材料を、掛矢（カケヤ）という大きな木づちで、慎重にはめ込んでいきます。



8月22日午前棟が上がりました！
ホッとしたのも束の間、すぐに上棟式の準備！破魔矢や五色旗などを飾り、バタバタと準備をしました。
子どもたちにきちんと日本の文化である行事を伝えなかったため、破魔矢や旗なども飾ることにしました。
餅まきの準備は保護者の方が率先して行ってくれました！学童のナイスチームワーク！！

大人も子どもも盛り上がった餅まき！空からたくさん降ってくるお菓子や餅、幸せですね！

四方餅ゲットを狙って、大人も盛り上がっていました！ノリのいいお父さん、素敵です！！



学童から、職人一人一人へ、手土産と学Tをいただきました！ありがとうございます。
他の職人さんからも、学Tのデザインが好評でした。大事に着させていただきます。

<上棟式に来てくれた職人さん>

左から

大工 大下さん、大工 神田さん、市来、大工 佐藤さん、左官 吉田さん

途中帰られたのですが、設計の大島さんも来てくれました。

*** 他にもこんな方が支えてくれました ***



美吉野木材 喜良（きら）さんご夫妻

学童の材料は、奈良県の「美吉野木材株式会社」 喜良さんから調達しました。喜良さんは、木こりであり大工さんでもあります。

建て方の際にも、大工の鳥羽さんとわざわざ奈良から手伝いに来てくださいました。喜良さんはいつもご夫婦でお仕事してらっしゃり、奥さんも現場で大工さんを支えています。今回もご夫婦でいらして、奥さんが写真を撮ってくれたりもしました。

家を建てる材料の木を伐採した人まで見えるというのはなかなか無いことかと思えます。「いつか学童のみんなで、天川村に遊びに来てほしい！」と喜良さんご夫婦が言ってくださっています！自然に溢れて本当にいいところです。「行きたい！」という方、市来までお声がけください！！

